



奄美市立住用中学校

絆

『学び』で可能性の扉を開く住用中

令和6年度
学校だより No.2
令和6年5月27日

安心・安全な学校を目指して

校長 中尾 奨

文部科学省発行の学校安全資料『生きる力』をはぐくむ学校での安全教育（総合教育政策局長、2019年3月）のまえがきには、「学校は、子供たちが集い、人と人との触れ合いにより、人格の形成がなされる場であり、『生きる力』を育む学校という場において、子供たちが生き生きと活動し、安全に学べるようにするためには、子供たちの安全の確保が保障されることが不可欠の前提となります。また、子供たちは守られるべき対象であることにとどまらず、幼稚園段階から高等学校段階までの学校教育活動全体を通じ、自らの安全を確保することのできる基礎的な資質・能力を継続的に育成していくことが求められます。（後略）」と記してあります。

本校では、生き生きと活動し、安全に学べる場の確保と自らの安全を確保する能力を育成するために、4月から5月かけて避難訓練、防災訓練、交通安全教室等を実施しました。

まず、4月15日（月）には、地震発生からの火災・津波を想定した避難訓練を行いました。大島地区消防組合住用消防分駐所の署員の方から、避難する際の「おかしも（押さない、駆けない、喋らない、戻らない）」や消火器使用の「ピノキオ（ピンを抜く、ノズルを持つ、距離をおく、レバーを押す）」を教わりました。住用中学校の校舎裏には、海拔16Mの標識がありますが、もし南海トラフ地震等による津波警報が発令された場合には、生徒たちは教職員の車に分乗してマングローブ茶屋に避難する予定ですのでお知らせください。

4月25日（木）には、名瀬警察署住用駐在所の山下さんを講師に招いて、交通安全教室を実施しました。自転車ヘルメット着用の大切さのDVD視聴や自転車点検の「ブタはしゃべるか（前後のブレーキ、タイヤの空気圧・溝やキズ、ハンドル、車体の歪みやライト点灯、ベルは鳴るか、鍵）」を教えていただきました。中学校前には国道58号があり、朝夕の通学時間帯には多くの車輛の通行量があるので、交通事故には特に気を付けてもらいたいです。

5月1日（水）には、不審者対策の避難訓練を実施しました。同じく住用駐在所の山下さんに熱の入った不審者役をして頂き、避難手順の確認や「いかのおすし（知らない人について行かない、他人の車に乗らない、大声を出す、すぐ逃げる、何かあったらすぐ知らせる）」の講話がありました。

さらに、校内体制の危機管理として、4月15日（月）に救急処置の確認及び食物アレルギー等の職員研修を全職員で実施しました。

どの訓練でも生徒たちへは、「1つしかない命を大切にすること。自分で守ること」を伝えました。ご家庭でも災害発生時の対処方法や交通事故防止等についての話し合いをお願いします。安心・安全な学校を家庭や地域で共に目指して参りましょう。

不審者から身を守る



【果敢に立ち向かう教師】 【避難する生徒たち】

5月1日（水）に不審者が学校に侵入した想定で避難訓練を行いました。不審者が2階に現れ発見した職員が対応し、不審者を制止しつつ、そこにとどめている間に生徒たちは教室の外に避難しました。

生徒の誘導、警察への連絡、複数職員による不審者対応と一連の流れを確認した後、住用駐在所の山下さんから避難訓練の感想と不審者から声をかけられた時や腕を掴まれたときの対応について実技を通して学習しました。

島唄よ風になれ



【橋本さんの演奏を参考に弾いているところ】

今年度も橋本和昌先生に来ていただき、三味線の学習が始まりました。5月8日（水）に行われた第1回の学習では、今年度の課題曲「ちんだら節」「島のブルース」「いきゅんにゃかな」の3曲が紹介されました。先生の模範演奏の後、久しぶりのサンシンを手にとって、音や感触を生徒たちは楽しんでいました。

日本と沖縄をつなぐ奄美独自のサンシンを楽しみ、次世代へつないでいく存在となるよう、どんどん弾いてもらいたいと思います。

民主主義を育む



【誠実に質問に回答する生徒会執行部】

5月11日(土)に生徒総会を行いました。入念な準備を経て、生徒たちは活発な意見交換を行いました。生徒会活動への意見、校則の見直し、修繕箇所の依頼、図書室への要望、休み時間の過ごし方等について意見を出して、充実した内容の総会となりました。

住用中学校生徒会では本部・学習部・保体部に分かれ、常時活動をはじめ朝のボランティア活動や愛校作業などの活動を行っています。今年度の各部の年間目標は次の通りです。

○本部……「自分で考え、機敏な行動ができる」
ようになるために本部が中心となって活動しよう。

○学習部……意欲的に学習・読書に取り組んでもらうために、積極的に活動しよう。

○保体部……活気あるきれいな学校をつくるために自分の仕事に責任を持とう。

目標を持つことに価値があります。これから生徒たちの精一杯の挑戦を応援します。

響け三太郎太鼓



【太鼓の感触を確かめる生徒たち】

今年度も重田大介氏のご指導を受け、三太郎太鼓の学習を始めます。5月9日(木)に行われた第1回の学習では、昨年度の演奏を振り返りながら、太鼓と親しむ時間を取り、音や感触を生徒たちは楽しんでいました。

勇壮な三太郎太鼓をたくさんの人に届けられるように期待しています。

住用地区スポーツ交流大会



【交流を深めたソフトバレーボール】

住用地区4校合同スポーツ交流大会が、5月17日(金)に奄美体験交流館で行われました。

各校の児童生徒はくじ引きで4チームに分かれ、小学生と中学生の混合で優勝目指してプレーしました。珍プレーに笑顔がこぼれたり、真剣に挑んで好プレーをたたえ合ったりする様子が見られました。プレーを通して同じ住用地域に暮らす同世代の絆が生まれたに違いありません。5月下旬におこなわれる中学校の修学旅行や集団宿泊学習、6月中旬に行われる小学校修学旅行にもつながる良い機会となりました。

学級目標に込められた願い



【学級目標をつくる生徒の様子】

新しい学級が開かれて早くも2ヶ月がたとうとしています。すっかり新しい学級にもなじみ、勉強や行事に励んでいます。

1・2年生は「切磋琢磨」、3年生は「進取果敢」を学級目標に選びました。この1年に向けた生徒たちの意気込みが伝わってきます。願いを叶えることを期待しています。

6月の主な行事



- 6/3 (月) 高校説明会
(東城中9:45~)
- 6/5 (水)・歯と口の健康教室
- 6/6 (木) AED実技研修
(2階多目的ホール 15:15~)
- 6/19 (水)・期末テスト(21日(金)まで)
- 6/26 (水)・授業参観・学級PTA
・学校保健委員会
(住用小多目的ホール 14:50~)